

| ライフサイクル | 現状・課題（住民の意見、根拠となるデータ）   | 現在実施している事業  | 今後の方向性   | 関係機関   |
|---------|---|---|--|--|
| 小学生     | <p>【食生活実態調査 小学校4年生の児童・保護者対象…H27年度】</p> <p>○児童の回答</p> <p>1) 学校給食で何が一番楽しみか</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・友だちと一緒に食べることができる(71%)</li> <li>・おいしい給食を食べることができる(12%)</li> <li>・いろいろな料理を食べることができる(12%)</li> <li>・給食はいつも全部食べている(88%)</li> </ul> <p>2) 朝食について</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・毎日食べている(94%)…全校【健康実態調査】も同様(94%)</li> <li>・朝食を食べることは大切だと思う(100%)</li> <li>・朝食を食べない理由…食欲がない</li> </ul> <p>3) 普段食べるおやつについて</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・チョコレート・クッキー・ポテトチップス等のスナック菓子(82%)</li> <li>・コーラ・ジュースなどの甘い飲み物(59%)</li> <li>・プリン・ゼリーなど(53%) ・アイスcream・シャーベット(47%)</li> <li>……その他、まんじゅう、ケーキ、調理パンなど</li> <li>・家庭で作ってくれたもの(29%) ・果物(29%)</li> </ul> <p>○保護者の回答</p> <p>1) 子どもの食事実態(朝食・夕食)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・家族の誰かと食べる(56%・25%)</li> <li>・家族揃って食べる(44%・75%)</li> <li>……ひとり食べる子ども(0%・0%)</li> </ul> <p>2) 家庭の食事において、子どもの食生活で気をつけていること</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・規則正しく食事をする(75%)</li> <li>・偏食をしない(50%) ・緑黄色野菜や果物を多めに食べる(50%)</li> <li>・甘いおやつやジュース類の量に注意する(44%)</li> <li>・食事を楽しみやすい雰囲気を作るようにする(38%)</li> </ul> <p>○学校・児童の実態</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ランチルームがあり、全校児童で給食を食べるため、一斉指導を行うことができる。</li> <li>・調理場所が間近にあり、調理の様子を見ることができる。</li> <li>・単独直営給食であるので、温かく、安心・安全、食物アレルギー等の個別対応を行うことができる。</li> <li>・給食を楽しみにしている児童が多く、残食は少ない。</li> <li>・よく食べる子どもと少食の子ども、食べるのが早い子どもと時間がかかる子ども等、差が大きい。</li> <li>・給食の献立では、揚げパン・ラーメン・鶏肉のから揚げ等が人気だが、魚や野菜、果物もよく食べる。</li> <li>・放課後の活動(習い事・塾・少等)を行っている子どもが多く、おやつや夕食の時間の乱れが見られる。</li> <li>・保護者は、食生活に関心を持っている。</li> </ul> | <p>○学校での取り組み</p> <p>《食と健康に関する指導》</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・「食に関する全体指導計画」「食に関する年間指導計画」に沿って、全教職員で指導に取り組んでいる。</li> <li>・教科、特別活動において、健康や食に関する題材を取り上げて、児童の食への関心を高めるとともに、家庭への啓発に努めている。(学級担任と栄養教諭とのT・T授業等)</li> </ul>   <ul style="list-style-type: none"> <li>・栽培活動により、食への関心、地域産物への関心を高めている。</li> <li>・給食実施形態(ランチルームでの給食)を生かし、給食の時間に食に関する講話等、一斉指導を行っている。</li> </ul>    <p>じゃがいも収穫</p> <p>ランチルームでの給食</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・バイキング給食や希望献立等、自ら考え、選択する給食を取り入れている。</li> </ul>   <p>希望献立作成中</p> <p>バイキング給食</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・給食の献立に、季節や行事に合わせた郷土食、行事食を取り入れている。</li> <li>・食物アレルギー(H26年度3人)を持つ児童に対し、必要に応じて除去食・代替食を提供している。</li> <li>・児童会活動の給食委員会や保健委員会において、食事や健康、衛生等について、興味や関心を高める活動に取り組んでいる。(献立紹介・掲示物・クイズ・集会等)</li> </ul>   <p>《家庭・地域との連携》</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・農協や地域の生産団体と連携を取り、献立の食材に地域の産物を活用している。</li> <li>・保健日より、食育だよりを計画的に発行している。</li> <li>・肥満、痩身、食物アレルギー等に対し、家庭と連携をとり、個別指導を行っている。</li> </ul> | <p>○学校での取り組み</p> <p>《食と健康に関する指導》</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・「食に関する全体指導計画」「食に関する年間指導計画」に沿った指導に、全教職員で継続して取り組む。②③⑤</li> <li>・教科、特別活動において、健康や食に関する題材を取り上げ、食と関連付けた指導を行う。①②③④⑤</li> <li>・栽培活動を、健康や食と関連付けた指導を行う。②④</li> <li>・給食の献立に、郷土食、行事食を取り入れる。①②④</li> <li>・食物アレルギーを持つ児童に対し、必要に応じて除去食・代替食を提供を行う。①②</li> <li>・児童会委員会活動を継続する。①②③④⑤</li> </ul> <p>《家庭・地域との連携》</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・農協、地域の生産団体と連携を取り、給食の献立に、地域の産物を積極的に取り入れる。④</li> <li>・保健日より、食育だよりの発行により、家庭や地域の食への関心を高める。①②③④⑤</li> <li>・肥満、痩身、食物アレルギー、偏食等に対する個別指導を行う。②③④</li> <li>・歯磨き指導を継続する。③</li> </ul> <p>○地域での取り組み</p> <p>《青少年育成会の活動》</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・育成会のカレー作りの日に、児童と保護者に対し、食育指導を実施する。</li> </ul> <p>《脳イキキ教室との交流》</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・高齢者と食事を共にし、昔の生活の様子や昔ながらの食事について聞く機会を作る。</li> </ul> <p>《おやこわくわくクッキング》</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・食生活改善推進員の指導で、親子で楽しみながら調理の基本を学べる食育教室を実施する。</li> </ul> <ul style="list-style-type: none"> <li>・小学生の対応は学校にお願いしている現状であるが、要望に応じて対応していく予定。</li> </ul> | <p>栄養教諭<br/>養護教諭<br/>教職員<br/>農協<br/>校医<br/>栄養士<br/>社会福祉協議会<br/>遊学館<br/>青少年育成会<br/>お達者クラブ</p> |

【児童の体格について …H27年度】単位 人

|    | 在籍  | 肥満傾向 | %    | 痩身傾向 | %   |
|----|-----|------|------|------|-----|
| 小1 | 29  | 2    | 6.8  | 0    | 0   |
| 小2 | 28  | 4    | 14.2 | 0    | 0   |
| 小3 | 25  | 2    | 8    | 1    | 4   |
| 小4 | 17  | 3    | 17.6 | 0    | 0   |
| 小5 | 30  | 6    | 20   | 1    | 3.3 |
| 小6 | 27  | 0    | 0    | 1    | 3.7 |
| 合計 | 156 | 17   | 10.8 | 3    | 1.9 |

男子

|    | 在籍 | 肥満傾向 | %    | 痩身傾向 | % |
|----|----|------|------|------|---|
| 小1 | 15 | 1    | 6.6  | 0    | 0 |
| 小2 | 14 | 3    | 21.4 | 0    | 0 |
| 小3 | 10 | 0    | 0    | 0    | 0 |
| 小4 | 9  | 2    | 22.2 | 0    | 0 |
| 小5 | 16 | 5    | 31.2 | 0    | 0 |
| 小6 | 13 | 0    | 0    | 0    | 0 |
| 合計 | 77 | 11   | 14.2 | 0    | 0 |

女子

|    | 在籍 | 肥満傾向 | %    | 痩身傾向 | %   |
|----|----|------|------|------|-----|
| 小1 | 14 | 1    | 7.1  | 0    | 0   |
| 小2 | 14 | 1    | 7.1  | 0    | 0   |
| 小3 | 15 | 2    | 13.3 | 1    | 6.6 |
| 小4 | 8  | 1    | 12.5 | 0    | 0   |
| 小5 | 14 | 1    | 7.1  | 1    | 7.1 |
| 小6 | 14 | 0    | 7.1  | 1    | 7.1 |
| 合計 | 79 | 6    | 7.5  | 3    | 3.7 |

- \* 肥満傾向児は17人中男子が11人、女子が6人で全体的に男子の肥満が多い。
- \* 学年別にみると2年と5年男子に多い。
- \* 肥満の程度は軽度が男子6人、女子3人、中等度が男子5人、女子3人で男子のほうが肥満度の高い児童が多い。高度肥満の児童は0人である。
- \* 痩身傾向は女子3人のみであるがいずれも軽度である。

- ・ 歯科校医の協力により、保健指導の一環として、歯磨き指導を行っている。
- ・ お達者クラブの協力により、よもぎ団子作りを行っている。

○地域での取り組み

《青少年育成会の活動》

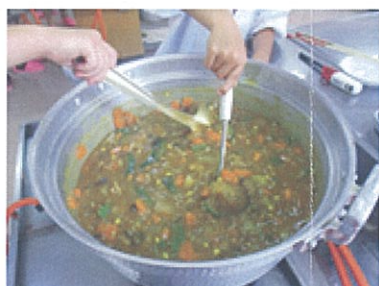
- ・ 青少年育成会のカレー作りの日に、2年生児童と青少年育成会指導員に対し、カレーに使われる食材を食品群にわけ、バランスの良い食事の仕方や、はしや食器の持ち方、朝食の必要性などをゲームやクイズを交えながら食育指導を実施している。



育成会カレー作りでの食育指導

《脳イキキ教室との交流》

- ・ 高齢者を対象とした「脳イキキ教室」の中で、小学生3～4年生が鳴沢産の食材を使用した食事を作り、対象者と共に食べながら昔の生活の様子や、昔ながらの食事について聞く機会を作っている。
- 食事のあとは、ゲームなどで対象者と交流をもっている。



鳴沢の「夏野菜カレー」

交流会

《親子わくわくクッキング》

- ・ 小学生の親子を対象に、年1回実施。共働きが多い中、親子で楽しみながら調理をし、食への関心をのばし、子どもが自分で食材や献立を選ぶ力を覚え、料理ができる力も養えるよう、また、食事のマナーやバランスの良い食べ方を、食生活改善推進員の協力も得ながら学べる機会となっている。

H26年度参加者 親子16組(保護者：16人 子ども：20人)



| ライフサイクル | 現状・課題（住民の意見、根拠となるデータ）  | 現在実施している事業 | 今後の方向性 ①～⑤の数字は重点目標 | 関係機関 |      |       |     |    |      |       |    |   |     |   |  |   |
|---------|--|------------|--------------------|------|------|-------|-----|----|------|-------|----|---|-----|---|--|---|
| 中学生     | <p>・塾での夕飯は、コンビニで買ったものが多い様子。ほとんどの生徒が塾通いをしている。</p> <p>・以前は中3女子の牛乳の残量や残食が多かったが、給食時の担任の声かけなどにより、残量、残食ともに減っている。</p> <p>・中3の希望献立調査では、主食はそばろご飯、みそラーメン、ココア揚げパンが多い。主菜はハンバーグ、鯖の味噌煮、唐揚げが多い。全体的にみると、和食を好む傾向がある。</p> <p><b>【H26 食生活実態調査 湖南中2年生の1クラス(35人)に実施】</b></p> <p>・給食はいつも全部食べる 17人(47.2%)</p> <p>・朝食は毎日食べる 29人(80.6%)</p> <p style="padding-left: 20px;">食べる日の方が多い 4人(11.1%)</p> <p style="padding-left: 20px;">食べない日が多い 3人(8.3%)</p> <p style="padding-left: 20px;">ほとんど食べない 0人(0%)</p> <p>→食べない理由</p> <p style="padding-left: 20px;">食欲がない：5人</p> <p style="padding-left: 20px;">朝起きるのが遅いので食べる時間がない：2人</p> <p>・普段食べるおやつについて（複数回答）</p> <p style="padding-left: 20px;">チョコレート・クッキー・ポテトチップス等のスナック菓子：15人</p> <p style="padding-left: 20px;">アイスクリーム：12人 プリン・ゼリー：10人</p> <p style="padding-left: 20px;">果物：9人 調理パン・おにぎり：8人</p> <p style="padding-left: 20px;">まんじゅうなどの和菓子：8人</p> <p style="padding-left: 20px;">コーラジュースなどの甘い飲み物：8人</p> <p style="padding-left: 20px;">家庭で作ってくれたもの：6人</p> <p>・朝食について</p> <p style="padding-left: 20px;">朝食は1人で食べる 1人(3.7%)</p> <p style="padding-left: 20px;">家族の誰かと一緒に食べる 15人(55.6%)</p> <p style="padding-left: 20px;">家族そろって食べる 11人(40.7%)</p> <p>・夕食について</p> <p style="padding-left: 20px;">夕食は1人で食べる 1人(3.6%)</p> <p style="padding-left: 20px;">家族の誰かと食べる 7人(25.0%)</p> <p style="padding-left: 20px;">家族そろって食べる 20人(71.4%)</p> <p>H26年度 湖南中生と鳴沢村生徒の肥満の様子</p> <table border="1" data-bbox="371 1640 1041 1780"> <thead> <tr> <th></th> <th>合計</th> <th>肥満</th> <th>肥満の%</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>湖南中生徒</td> <td>602</td> <td>66</td> <td>10.9</td> </tr> <tr> <td>鳴沢村生徒</td> <td>81</td> <td>8</td> <td>9.8</td> </tr> </tbody> </table> <p style="padding-left: 20px;">肥満の内訳・・・軽度5人、中等度3人、高度0人</p> |            | 合計                 | 肥満   | 肥満の% | 湖南中生徒 | 602 | 66 | 10.9 | 鳴沢村生徒 | 81 | 8 | 9.8 | <p>《給食委員会の活動》</p> <p>残食量調査の実施、啓発用ポスター作り、給食着着用状況調べ、行事食など給食時の放送、中3のリクエスト給食、給食委員会だより発行</p> <p>《残食量調査》については、各クラスごとに牛乳の残量と残食の調査を実施→毎日残食量を生徒用掲示板に掲示している。</p> <p>《保健委員会の活動》</p> <p>・保健委員会が中心となり「歯と口の健康」として給食後の歯磨きの呼びかけ、ポスターを作成</p> <p>・歯科口腔衛生週間（年に1回）に担任による「歯科保健指導」を実施</p> <p style="padding-left: 20px;">1年 「よくかんで健康な体をつくろう」</p> <p style="padding-left: 20px;">2年 「歯肉炎てなんだろう」</p> <p style="padding-left: 20px;">3年 「歯周病なんてこわくない」</p> <p>・H26年度から歯科衛生士が歯磨き指導をし、染め出しを実施</p> <p>《地域との連携》給食の献立立案時には、JA北富士と連携し町で採れる食材を確認した上で献立を検討する。積極的に町で採れる食材や県産物を利用している。</p> <p>《給食だよりの発行》月に1回発行。献立表の横に情報を載せ、各学級の担任が読み上げている。「食に関する年間指導計画」の主題やねらいに沿った記事を掲載している。献立について、富士河口湖町で採れる食材や、県産物には下線が引いてあり、意識付けを行っている。</p> <p>・技術家庭では6つの食品群やバランス、保健体育では生活習慣病予防や食生活の大切さの授業で健康な体づくりの食教育を教科の担任が実施</p> <p>・食物アレルギーについて、年に1回担任による「食物アレルギーの保健指導」を実施。食物アレルギーの調査を全員に実施し、対象生徒は入学・進級前に管理職、栄養教職員、養護教諭と保護者・対象生徒と面談をし、富士河口湖町で作成したアレルギーマニュアルに基づき、毎日の献立について保護者と連携をとっている。</p> <p>・年に1回3学期、担任による「朝食についての保健指導」を行っている。保健委員会の朝食のアンケートをもとに結果を各学年ごとプリントに載せ、指導</p> <p>・保健室来室生徒には問診しながら朝食の様子や普段の食生活などを聞き、必要に応じて個別指導をしている。</p> <p>・中2を対象に、血液検査を実施し、肥満を含め、コレステロール値や血糖値などの異常値の結果により、保護者に医療受診の勧奨を行っている。</p> | <p>《地域との連携》給食の立案時には、JA北富士と連携し、町で採れる食材や県産物を確認した上で献立を検討する。積極的に町や県内産の食材を利用する。②④</p> <p>《給食だよりの発行》月に1回発行。食材や行事食などの情報や、「食に関する年間指導計画」の主題やねらいに沿った記事を掲載する。献立については、富士河口湖や県産物を使用したものには下線を引き、意識付けを行う。②④</p> <p>・技術家庭（6つの食品群やバランス）や保健体育（生活習慣病予防や食生活の大切さ）の授業で食教育を実施。①～⑤</p> <p>・卒業（義務教育の終了）に向けて、食品や食事を自分で上手に選び、食べる力を身につけるよう、食育指導を行う。②③⑤</p> <p>・給食だよりを通して、生活習慣や食習慣の乱れと、健康との関わりについて、子どもたちに正しい知識を伝えると共に、家庭へも「食の大切さ」を啓発していく。①②③⑤</p> <p>・中学生の対応は学校にお願いしている現状であるが、要望に応じて対応していく予定。</p> | <p>栄養教職員<br/>養護教諭<br/>教員</p> <p>JA北富士<br/>栄養士<br/>保健師</p> |
|         | 合計   | 肥満         | 肥満の%               |      |      |       |     |    |      |       |    |   |     |   |  |   |
| 湖南中生徒   | 602  | 66         | 10.9               |      |      |       |     |    |      |       |    |   |     |   |  |   |
| 鳴沢村生徒   | 81   | 8          | 9.8                |      |      |       |     |    |      |       |    |   |     |   |  |   |